

氏名 (法人にあっては名称)	岡山電力株式会社
住所	岡山県岡山市北区南中央町2-1-1 TKK岡山ビル5階

自社等発電所(*1)の有無	無		
電気事業の概要	<p>小売電気事業 岡山県を中心に中国電力管内で高圧・低圧の電力の供給を行っております。地域に特化したプラン等で岡山の地域貢献を行っております。</p>		
電気の供給における温室効果ガスの排出状況	年度	基礎二酸化炭素排出量	把握率
	前年度実績(2021年度)	226 (千t-CO <sub>2</sub> )	69.78 (%)
電気の供給における温室効果ガスの排出量の抑制に関する措置の実施状況	年度	基礎排出係数(*2)	調整後排出係数(*3)
	前年度目標(2021年度)	極力低減 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	極力低減 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)
	前年度実績(2021年度)	0.437 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	0.437 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)
	(措置の実施状況)		
<p>需要家への電気使用量超過通知を可能なシステムを導入しております。社用車はハイブリッド車を使用しております。</p>			

\*1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。  
 \*2 基礎排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量(基礎二酸化炭素排出量)を市内への電気の供給量(電気供給量)で除したものをいう。  
 \*3 調整後排出係数とは、基礎二酸化炭素排出量に固定価格買取調整二酸化炭素排出量を足したのから、電気事業者が排出量調整無効化した国内及び海外認証排出削減量等を控除したものを、電気供給量で除したものをいう。

電気の供給における再生可能エネルギーの利用の拡大に関する措置の実施状況	自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	再生可能エネルギー発電量(*4)	再生可能エネルギー導入率(*5)
	前年度目標 (2021年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	前年度実績 (2021年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	(措置の実施状況)  自社発電所の保有無。		
調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況	調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
	前年度目標 (2021年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	前年度実績 (2021年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	(措置の実施状況)  積極的に再生可能エネルギーに関する入札に参加した結果、落札しております。(広島市以外)		
電気の供給における未利用エネルギー(*8)による発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況	未利用エネルギーに該当する発電所との契約について、まずは積極的に入札に参加します。		
火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況	自社発電の保有無。		
本市の区域内に存する電気の需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況	需要者に対し、自身の30分値等の使用状況を開示しています。また、あらかじめ設定した使用電力を超えた場合アラームメールを需要者に送付する機能を提供し電気の使用抑制を促しています。		
その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況	電力使用量の平準化を推進しています。		

\*4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー（太陽光、風力その他非化石エネルギーのうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの）による発電量のうち市内分をいう。  
 \*5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除したものをいう。  
 \*6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量、他の一般電気事業者等の発電所における再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量及び購入した環境価値の量を合算したもののうち市内分をいう。  
 \*7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除したものをいう。  
 \*8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物（バイオマスを除く）の燃焼熱、超高圧地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。